

## 図書館へぬくもりを届ける

### 布の絵本講座



1月から3月にかけて、町民交流センター「いこっと」で「布の絵本講座」が行われました。

講座では、くまくんが食べる姿を描いた「もぐもぐくまくん」を制作ボタンや面ファスナーを使い、子どもが手で触って楽しめるように工夫されています。

参加者10人はボランティア団体「ピノキオ」の皆さんから教わりながら、冷蔵庫やフライパン、食材などの部品を一針一針手縫いして制作刺繍を入れたり、縁をカラフルにしたりと、それぞれ個性のある作品が生まれました。

20年以上前から毎年、この講座で作られたものと同じものを1冊、図書館へ寄贈しています。今年も講座最終日である3月11日(月)、町立図書館へぬくもりが届けられました。



## 空手で全国大会準優勝

### 柿原芽衣奈さん

2月23日(土)、大阪府で開催された「第7回日本武道振興会杯チャンピオンカップ決勝大会」で、柿原芽衣奈さん(中広川保育園年長・大会当時)が準優勝という輝かしい成績を収めました。

お兄さんの影響で空手を始めたという芽衣奈さん。「決勝で負けたのは悔しかったけど、初めての全国大会で準優勝できてうれしかったです。次は優勝を目指します!」と宣言してくれました。



## 藤田区の文化財を巡る

### ふるさとウォーク



広川町歴史と文化を守る会が3月2日(土)、「第7回ふるさとウォーク」で藤田区の文化財などを巡りました。藤田区公民館を出発した一行は、太閤道を通って明治天皇御野立所跡、田代堤、玉垂命神社、天神浦堤と歩き、最後は一條森園遺跡を遠望。玉垂命神社では普段見ることのできない四季農耕図と村中之図の絵馬を見学しました。

休憩時には、血糖値や健診について学習。健康の大切さを再認識しました。

## 鮮やかなサザンカに笑顔

### 総合クラブひろかわ 絵巻寿司づくり



2月27日(水)、太田区公民館で絵巻寿司づくりが行われました。参加者25人は小野富子さんから作り方を教わりながら、「サザンカの花」に挑戦。最後に鮮やかな花が咲いているのを見た参加者は、「家族と一緒に食べよう」と笑顔を浮かべていました。

## ミクロネシアの暮らしを体感 ヒロカワンワールドフェスティバル

はなやぎの里で3月10日(日)、世界の人たちの暮らしを体感できる「ヒロカワンワールドフェスティバル」が行われました。

2回目の開催となる今回のテーマは「ミクロネシア連邦」。現地のパーティーを再現するために用意された豚の丸焼きや生ココナッツ、サカウ(カヴァ)など、日本ではなかなか目にするものも、口にするものもない食事に、参加者は戸惑いながらも笑顔を見せていました。

当日は立命館アジア太平洋大学の留学生によるミクロネシアの文化紹介や、バナアツで緊急災害援助活動を行った山田泰子さんによる講演なども実施。参加者は世界各地の災害について、自分たちができることを考えました。



## プログラミング体験 久留米工業大学

久留米工業大学で2月23日(土)、中学生を対象としたプログラミング講座が行われました。

参加者10人は先生に教わりながら、プログラミングの基礎を学習。マイクロビットにLEDを光らせるプログラムを書き込み、好きな数字やマークをLED画面に表示させました。

最初は苦戦していた参加者も、講座終盤には自由にプログラミングができるまで上達。「たのしく学べた」「将来に役立てたい」などの感想が聞かれ、学校では学べないことを学習し、充実した時間となったようです。

## 1年間の成果を披露 自主サークル作品展・演舞発表

町民交流センター「いこっと」で3月2日(土)・3日(日)、自主サークルの作品展と演舞発表会が行われました。

作品展では、絵画や陶芸、水墨画、書道、竹・木細工など、パネル50枚にもおよぶ作品が陳列。趣向を凝らした作品を見た小学生は、「どうしたらこんなものができるのか」と驚きを見せていました。

2日(土)に行われた演舞発表会では、15のサークルが1年間の練習の成果を披露。太極拳やフラダンス、三味線、合唱など多様な芸が次々と発表され、観客からは大きな拍手が送られました。



## ココロオドル春の彩り ひろかわ苺まつり

廣川町産業展示会館と里カフェま  
ち子のおやつで3月2日(土)・3日(日)  
町の特産品であるイチゴが堪能でき  
る祭りが開催されました。

会場ではあまおうを使ったたどら焼  
きやあめなど、新作スイーツが披露  
されたほか、あまおうで染めた久留  
米餅の展示・販売やフルーツカツ  
ティングショー、イチゴが当たる抽  
選会など、イチゴづくしのイベン  
トで大盛り上がり。地元の野菜や観葉  
植物、小物雑貨などが集まったマル  
シェも行われました。

3日にはスペシャルイベントとし  
て、「苺オートバイミーティング」  
も開催。昔懐かしい昭和の鉄スクー  
ターやクラシックカーが駐車場に大  
集結し、目をキラキラさせながら眺  
める親子の姿が見られました。



## 172人が学び舎に別れ 廣川中学校卒業式



廣川中学校で  
3月12日(火)、卒  
業式が行われ、  
男子84人、女子  
88人が思い出の  
学び舎を巣立ち  
ました。式では  
山口校長が卒業  
証書を手渡し、  
「廣川町に誇り  
を持ち、将来町  
に恩返しをして  
くれることを  
願っています」  
とはなむけの言  
葉を贈りました。

## 希望を胸に新たな旅立ち 中廣川小学校卒業式



町内3つの小  
学校で3月19日  
(火)、卒業式が  
行われ、計211  
人が新たな生活  
に向け一歩を踏  
み出しました。  
中廣川小学校  
では139人が  
卒業の日を迎え、  
式では中村校長  
から「目と心で  
本当に正しいこ  
とを見極めてほ  
しい」とエール  
が送られました。